

いえ
家にいるときに、
おお じしん お
大きな地震が起きたら？
「あ・し・た・に・じ」？



子どもの防災マニュアル

保護者の皆様への説明

あ 安全スペースへ避難

安全スペースには、厚手の手袋、履の厚い靴物を用意しておく
廊下や寝室に避難する(廊下、寝室にはなるべく物を置かない)

安全スペースのイメージ(共同住宅の例)

○家具を固定、整理して、部屋の中に、「物が倒れてこない、動いてこない、落ちてこない、」安全スペースを作っておく。できれば家全体を安全スペースに。
(家具などを固定していない部屋では、「テーブルの下」が安全とは限らない。)

○物が無い「ろうか」などは安全スペースであることも。

○地震を感じたら、緊急地震速報を聞いたなら、安全スペースに避難する「家庭内避難訓練」をしましょう。

し 初期消火

○「ひ・け・し」(避難・消す・知らせる)の原則を家族や自治会などで訓練。

○地震で家が破損、家具が倒れ、部屋が散乱していたら、電気器具のプラグを抜く。通電すると火災の可能性。ブレーカーを落とす。(避難するなら必ず。)

○消火活動も、「火が目の高さ」になったら部屋から脱出、避難。

○自治会などで、スタンドパイプを配備。訓練をみんなで体験。

○ガスの火は、震度5相当で自動的に消える。台所にいたらまず離れる。

た 助け合い

火事だー

○となり近所(近助)自治会、マンションなどで安否確認。(訓練に参加を)

○震災直後の「安否の否」(家が倒壊、閉じ込め、家具の下敷き、負傷、クラッシュ症候群、火災、)に対応する安否確認訓練を。

○「パール、のこぎり、ジャッキ」は命を救う「三種の神器」。

○市民トリアージで負傷の程度に応じた最善の対処。

○みんなで応急手当、搬送(担架、車椅子)訓練を。

○軽症者、中等症以上の搬送先を確認し、搬送想定訓練を(家族が怪我をしたら?)。

○二時間以上体が挟まれていたら、透析ができる病院に、「クラッシュ症候群の疑いあり」と伝える。

に にげる

津波避難場所・津波避難ビル

避難場所 避難所

【津波】津波の来るところにいたら、高台・高いビルなど避難場所に避難。

【火災】火災延焼が想定される地区では、広域避難場所(火災から身を守る広い場所)への避難ルート確認を。家の周辺が火災から安全なら動かない。

火災延焼が想定される地区で、広域避難場所が遠い場合には、広い道路、川、鉄道、ビルの壁などの火災が渡れない場所を探しておき、避難する想定を。

【自宅に住めなくなったら】次の地震に耐えられないほど家が破損したら、避難所(学校など地域防災拠点)に避難。避難所ルールを守り、協力して避難生活。

じ 自宅避難が一番

①耐震(骨格・材料) ②耐震(内装・設備)

④柱と基礎を全周でつなぐ

ローリングストック

家が無事なら、自宅避難生活が一番。次の「た・か・の・す」の備えが必要。



た 【耐震性】 1981年以前の建物は耐震診断・耐震工事。(補助制度あり)
新耐震基準の建物も、壁が少なく、バランスが悪ければ耐震診断を。




か 【家具固定】 背の高い家具は固定。食器棚は地震対策品に。
家具固定は、「ポール式」+「ストッパー式」併用が効果的。

の 【飲み物・食べ物】「防災用非常食」もよいが、日頃飲んでいるもの、食べているものを多めに備蓄。(災害後は店に品がなくなり、当分入らない。)

す 【ストック】 10日は生活できるほど多めに備蓄し、古いものから使っていく「ローリング・ストック」(循環備蓄)がおすすめ。

『防災塾・だるま』 子どもと家庭の防災マニュアル (火災編)

| こ ぼうさい 子どもの防災マニュアル | ほ ご し や み な さ ま せ つ め い 保護者の皆様への説明 |
|---|--|
| <p>火事のとくにすぐやる3つ</p> <p>ひ ひなん 避難</p> <p>け けす 初期消火</p> <p>し しらせる 通報</p>  | <p>【ひなん】 避 幸 美 佳</p> <ul style="list-style-type: none"> ○とくに煙を吸わないように部屋の外に出る。 ○煙が来たら、床に近いところの空気を吸って脱出。 ○初期消火も、「炎が目の高さ」になれば避難。 <p>部屋の空気の温度高くなり、煙が危険。爆発的に燃える「フラッシュオーバー」になる危険も。</p> <p>【けす】 初 期 消 火</p> <ul style="list-style-type: none"> ○消火器は、だれでもすぐに使える場所に。 ○まず、「火事だ！」と家族、近所に知らせ、水や消火器で初期消火。「消火器の黄色いピンを抜く→ホースをしっかりと持ち、火に向ける。黒いレバーをにぎる。」練習を。 <p>【知らせる】 通 報</p> <ul style="list-style-type: none"> ○近所に「火事だ！」と知らせれば、消火の応援や119番通報してもらえる。 ○119番、または携帯電話の「緊急SOS機能」(例:iPhoneなら電源ボタンを5回)を練習。 ○119番通報して、「火事ですか? 救急ですか?」と聞かれたら、「火事です。」「住所はどこですか?」と聞かれたら、住所や目印になる建物を言える練習を。  |

| こ ぼうさい 子どもの防災マニュアル | ほ ご し や み な さ ま せ つ め い 保護者の皆様への説明 |
|--|--|
| <p> 火事を生きぬく三つのちえ</p> <p>に にほうこう 二方向避難</p> <p>ぼ ぼうか とびら 防火シャッター・扉</p> <p>し し 死ぬことがあるけむり</p>  | <p>【にほうこうひなん】 二 方 向 避 幸 美 佳</p> <ul style="list-style-type: none"> ○法律により、多くの建物は、どの場所からも二方向以上に「非常口」。  <ul style="list-style-type: none"> ○マンションも、ドア・バルコニー・避難はしごなどあり。 ○火災の場所や、煙によって、安全な方に避難。 <p>【ぼうかしやったーとびら】 防 火 シ ャ ッ タ ー ・ 扉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○防火シャッター・扉は、近くの「煙センサー」で閉まる。 ○手で閉めることもでき、煙が来ない「防火区画」になる。 ○車椅子など階段での垂直避難がむずかしければ、防火シャッター・扉を閉めて、水平避難をすることも。 ○防火シャッターは、閉まっても、わきにドアがある。 ○防火扉は火災で閉まっても、押すか、ひけば開く。 <p>【しぬことがあるけむり】 死 ぬ こ と が あ る 煙</p> <ul style="list-style-type: none"> ○火災の煙は「毒ガス」(一酸化炭素)。吸えば、意識を失い、死ぬことも。 ○煙を吸わないで脱出。吸うなら、床に近いところの空気を。 ○家庭用火災報知器は法律の義務。寝ているときにも煙を感知して知らせてくれる。 |

家族で生きる！

子どもと家庭の防災マニュアル（風水害編・緑区版）

ふうすいがい ぼうさいちしき
風水害への防災知識ポイント

こうずいしんすいそうていくいき
ハザードマップで家が「洪水浸水想定区域」にあつたら

はや ひなん
早めの避難を **は・た・す**

早めのひなんを





はたす！

はざーどまっぷ

たいむらいん

ひなんすいっち



| 防災知識ポイント | こ ぼうさい 子どもの防災マニュアル | ほ ごしや みなさま せつめい 保護者の皆様への説明 |
|---|--|--|
| <p>はざーどまっぷ</p>  | <p>こうずいのきけんと「ひなんばしょ」は、 ハザードマップでたしかめる。 インターネットもしらべることができます。</p> | <p>いえ しょくば にどのような災害リスクが想定されているかは、ネットからも「洪水ハザードマップ」や、国土交通省「重ねるハザードマップ」などで知ることができます。 浸水想定、避難場所、避難情報入手法を 確認しましょう。</p> |
| <p>たいむらいん</p>  | <p>マイ・タイムラインをつくり、どの「けいかいレベル」からどこにひなんするかきめておきましょう。</p>  | <p>自宅の場所、家族構成によって災害リスク、避難場所は異なるので、家庭や自分の時系列の行動計画「マイ・タイムライン」を作成。わが家はどの警戒レベルで、どこへ避難開始するかを決めておきましょう。</p> |
| <p>ひなんすいっち</p>  | <p>みんなのひなんさせるために、まず自分からひなんスイッチを入れる。 あなたのひなんとこえがけがにげないでいる人のひなんスイッチを入れることもあります。</p> | <p>「率先避難者たれ。」の教訓もあり、あなたが避難を開始することが、他の人の避難行動のスイッチを入れることも。</p> |

○「タイムライン」は、国の「防災基本計画で」行政・関連機関が連携する事前行動計画。

○自治会・学区・マンションなどで「地区タイムラインをつくることを目指しましょう。」

マニュアル作成「防災塾・だるま」

原案：塾長 鷲山龍太郎

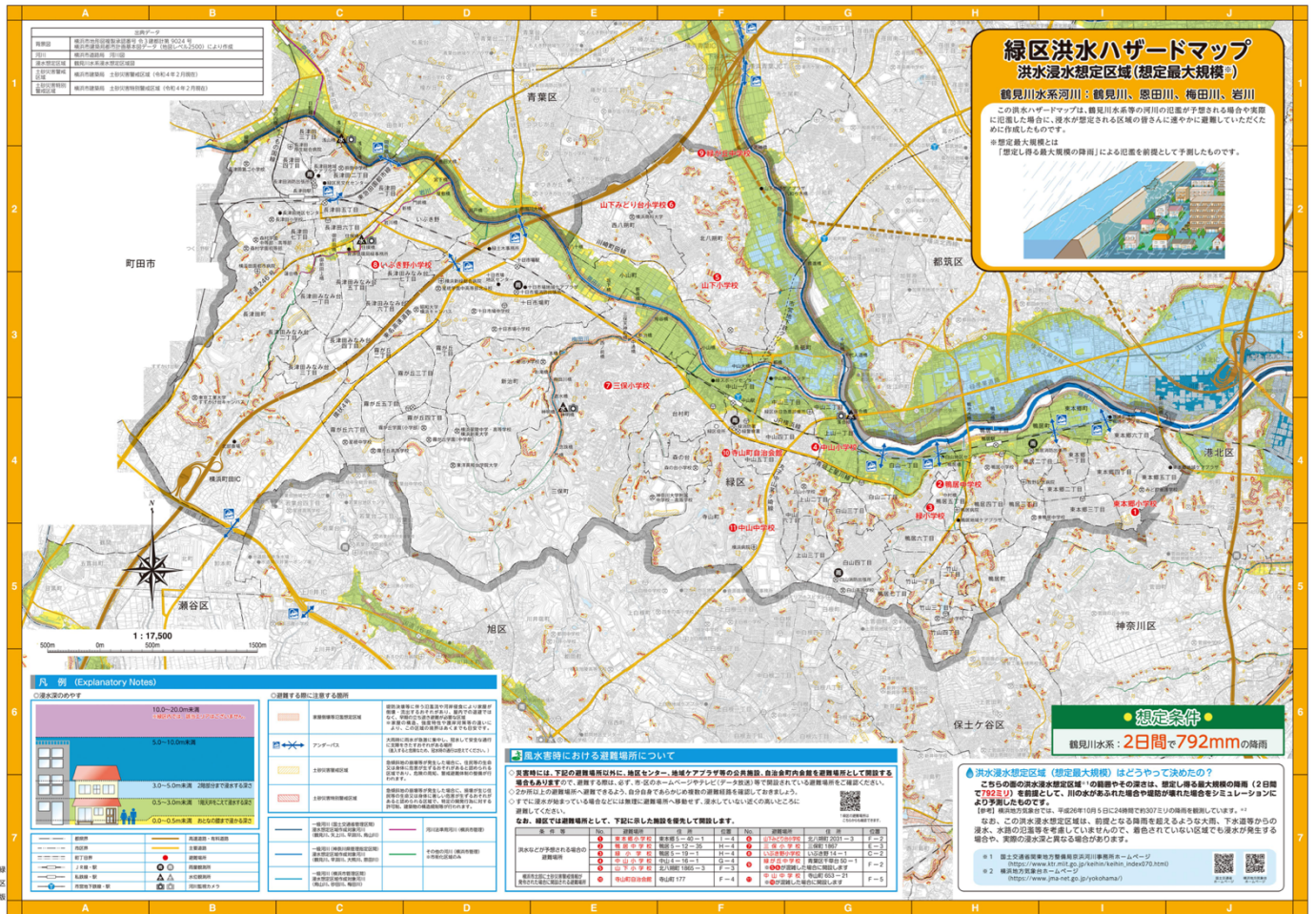
イラスト：片山 晋

引用：緑区洪水ハザードマップ 横浜市マイ・タイムライン作成シート

イラスト：片山晋

kaoririnn（旗振り犬）

ハザードマップ 緑区洪水ハザードマップ (引用) インターネットで見ましょう



マイ・タイムライン 横浜市マイ・タイムライン作成シート (ダウンロードしておうちのひととそうだんしてつくみましょう)

[避難行動計画] マイ・タイムライン作成シート

台風や大雨などは事前に進路や規模が予測できることから、接近時の計画をたておくことで適切な避難行動に繋げることができます!!
台風や大雨時における一人ひとりの避難行動計画をたてましょう。

ハザードマップでチェック

あなたの住んでいる地域は?
 浸水想定区域 土砂災害警戒区域

住んでいる場所の浸水深は?
 (想定最大規模) 例: 観見川、3~5m

家族の状況のチェック

避難に支援を必要とする人 (高齢者、障がい者、乳幼児、妊婦など)
 無 有

ペット: 無 有

避難行動の検討

ハザードマップの最大浸水深等を考慮すると、**屋内待機**、**垂直避難** (建築物の2階以上)、**水平避難** (立上り避難) が安全が確保できる。

マイ・タイムライン

| 警戒レベル | レベル1 | レベル2 | レベル3 高齢者等は避難 | レベル4 全員避難 | レベル5 崖崩れ・河川氾濫等 |
|------------------------|---|--|--|--|---|
| 行政からの情報等 | ●大雨になりそう | ●大雨注意報、洪水注意報等 | ●高齢者等避難 | ●避難指示 | ●緊急安全確保* |
| 警戒レベル相当情報等 | | | ●大雨警戒情報、大雨警報・洪水警報等 | ●氾濫危険情報、土砂災害警戒情報等 | ●大雨特別警報等 |
| 基本的事項 (全ての避難行動に共通する事項) | <input type="checkbox"/> 天気予報を確認 <input type="checkbox"/> 家の点検・補強 <input type="checkbox"/> 非常持ち出し品や備蓄品の確認 ※持ち場に備えた懐中電灯や水など | <input type="checkbox"/> 備蓄品等が水浸しないように安全な場所に置く | <input type="checkbox"/> 避難場所・開設状況の確認 (区HPや防災情報Eメール) | <input type="checkbox"/> 避難開始 避難に時間を要する方は、危険な場所から避難 | <input type="checkbox"/> 避難開始 避難指示時には危険な場所から全員避難 |
| 行動の目安 | 避難に支援を必要とする方 (避難に支援を必要とする方と同様) を含む ペットとともに避難する方 浸水想定区域外の家、親戚、ホテル等 | <input type="checkbox"/> 家族やケアマネージャー等支援者を交えて避難手段やタイミングの確認 <input type="checkbox"/> 知人、ペットホテル等の事前予約の確認 <input type="checkbox"/> 避難手段、タイミングの確認 <input type="checkbox"/> ペット用非常持ち出し袋、ケージの確認 (なければ用意) | <input type="checkbox"/> 必要に応じて移動手段を検討 (ペットタクシー、車送迎等) <input type="checkbox"/> ペットをケージに入れて避難の準備 | | |
| わたしの計画 | 上記のチェック項目を参考に個人のタイムラインを記載しましょう!! 手順1: <input type="checkbox"/> で該当するものを記載 手順2: <input type="checkbox"/> 以外で他に必要なものがあれば記載 | | | | |

【車避難の注意点】

令和元年の台風19号では、車中避難中に道路の冠水や崩落で亡くなったケースが多くありました。車を活用した避難や避難に支援を必要とする方の送迎については、早い段階で実施しましょう。

※行政が開閉する避難場所への車の駐車は原則禁止となります。

横浜市総務局危機管理室地域防災課 発行